



第76回東北連盟大会

スローガン：蔵王のように勇ましく 降らせる農クの煌めきを
スローガン 山形で華麗に舞う農クの若人 未来につなぐ農業の力



31年ぶりの全国大会へ

平成6年以来の快挙

プロジェクト発表Ⅱ類 最優秀賞は「泡の魔法～国土づくりを支える環境保全型技術の開発～」青森県立名久井農業高等学校。結果発表に各校が固唾を飲む中、発表された高校名。

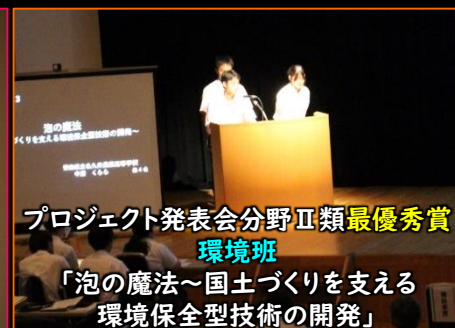
実に31年、平成6年にプロジェクトCの部で出場した「郷土料理の数々～ふるさとの味を見直そう～」依頼の快挙となった。全校生徒123人の小さな学校が、強豪ひしめく東北大会を抜け、全国大会への切符を手にした。



プロジェクト発表会分野Ⅰ類 優秀賞
栽培環境班+野菜班
「アグリメイク～トッピングは無限大～」



意見発表会発表会分野Ⅱ類 優秀賞
3年 環境システム科 鈴木 奨悟
「リミット」



プロジェクト発表会分野Ⅱ類最優秀賞
環境班
「泡の魔法～国土づくりを支える
環境保全型技術の開発」

変わりゆく記録簿と変わらない農高生の誇り

手書き

PC

プロジェクト発表会では、記録簿に20点もの配点が与えられている。時代の変化とともに、記録の形式は手書きからパソコン作成へと移り変わってきた。しかし、変わらないのは「生徒が自分の研究に誇りを持っている」という点である。東北大会に出場する選手たちは皆、自分の研究に強い誇りを抱いており、最優秀賞を逃したチームの生徒が本気で悔しがる姿も見られた。そのような熱意あふれる世界に身を置けることは、農業高校生として非常に幸せなことだと感じる。